

プロセッシング計算力学分科会 第66回セミナー  
(日本鉄鋼協会 数理モデリングフォーラム 2019年度第2回研究会)

## 「熱間加工解析に必要な物性値, パラメータの測定」

日時: 2020年1月29日(水) 13時30分~16時30分

会場: 日本大学 駿河台校舎 タワー・スコラ6階

S620会議室

〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台1-8-14

(<http://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/access.html>)

交通: JR御茶ノ水駅より徒歩3分,

千代田線「新御茶ノ水」駅より徒歩3分,

丸の内線「御茶ノ水」駅より徒歩5分

共催: 日本塑性加工学会 プロセッシング計算力学分科会

日本鉄鋼協会 創形基礎フォーラム数理モデリング

趣旨: 熱間加工は変形による材料流動だけでなく温度変化, 再結晶や回復などのミクロ組織の変化が相互に影響しながら同時に起きる, 複雑な現象です. このような現象を解析するには材料の流動応力, あるいは摩擦係数や熱伝達係数などの境界パラメータを, ひずみ, ひずみ速度, 温度, 圧力などの関数として表す必要があります. これらの精度が解析全体の精度を左右します. 本セミナーではこのような熱間加工における流動応力, 摩擦係数, 熱伝達係数の測定手法について紹介いただき, 今後の課題などについて議論します.

プログラム:

- 司会 名古屋大学 湯川伸樹 君
1. 開会あいさつ (13:30 - 13:35)  
数理モデリングフォーラム 座長 湯川伸樹 君
  2. 圧縮試験による熱間流動応力の逆解析と  
均熱試験法の検討 (13:35 - 14:15)  
東京電機大学 柳田明 君

3. 熱間リング圧縮式摩擦試験における数値解析および最適化  
手法を用いた摩擦パラメータの自動同定

(14:15 - 14:55)

岐阜大学 吉田 佳典 君

休憩

(14:55 - 15:10)

4. 高面圧下における工具-材料間の熱間熱伝達係数測定

(15:10 - 15:50)

名古屋大学 湯川伸樹 君

5. 総合討論

(15:50 - 16:30)

定員: 30名

参加費: プロセッシング計算力学分科会会員および日本鉄鋼協会正会員は無料, 塑性加工学会正会員および賛助会員5,000円, その他8,000円(ただし学生会員は半額). お支払い方法は当日受付での支払いのみとさせていただきます.

申込方法: 「第66回セミナー 申込み」と題記し, (a)氏名, (b)勤務先・所属部課名・役職, (c)連絡先(住所・電話・Fax・e-mail), (d)日本塑性加工学会/日本鉄鋼協会の資格(所属学協会, 会員資格(正会員・賛助会員・学生会員など), プロセッシング計算力学分科会会員の場合はその旨を明記のこと)を明記の上, E-mailにてお申し込み下さい. 折り返し請求書および参加証をE-mailにてお送り致します. 参加証を印刷し, ご持参の上会場にお集まり下さい.

申込先: 名古屋大学大学院工学研究科

湯川伸樹

E-mail: [yukawa@nagoya-u.jp](mailto:yukawa@nagoya-u.jp)

Tel: 052-789-3572 Fax: 052-789-3574

申込期限: 2020年1月24日(金)